

## 環境調和型製品への取り組み

環境調和型製品 ▾ 地球温暖化の防止 ▾ 資源の有効活用 ▾ 化学物質の管理 ▾

### 環境調和型製品

当社では製品環境アセスメントを全ての開発製品で実施しています。製品環境アセスメントではライフサイクルの各段階における環境負荷を事前評価し、各環境性能（省エネルギー・省資源・化学物質管理等）に配慮した製品の開発を推進しています。そして、街やくらしのさまざまなシーンにあたりし明かりをお届けします。

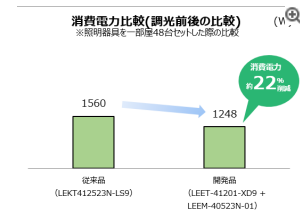
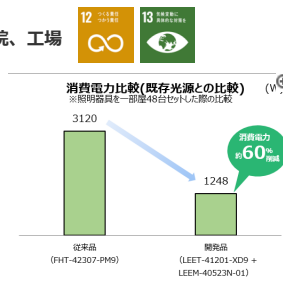
以下に環境性能に優れた製品を紹介します。

#### 施設・屋内照明

##### (A) かんたん無線調光シリーズ SceneLED <使用場所> オフィス、病院、工場



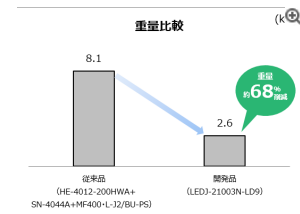
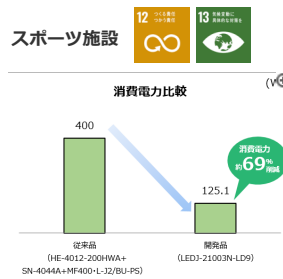
- 省施工  
調光信号線の配線不要、コントローラの設置工事不要のかんたん無線調光
- 省エネルギー  
LED化効果：既存光源に対して消費電力約60%削減  
調光機能付加：従来品に対して消費電力約22%削減（初期明るさの調整10%+不在エリアの消灯12%）（2019年12月、当社調べ）



##### (B) LED高天井器具 軽量ハイスペックタイプ <使用場所> 工場・倉庫、スポーツ施設



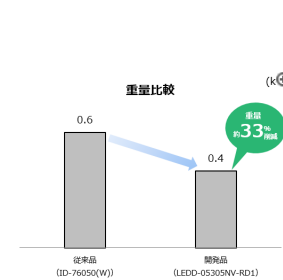
- 省エネルギー  
固有エネルギー消費効率177.4 lm/W（メタルハライドランプ400W相当）（広角タイプ）（2020年2月、当社調べ）
- 省資源  
従来品に対して重量約68%軽減（メタルハライドランプ400W相当）
- 長寿命  
60,000時間（従来品の約5倍）



##### (C) LED小径ダウンライト <使用場所> ホテル・旅館など



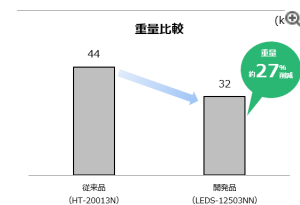
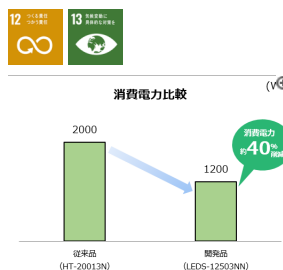
- 省施工  
埋込穴直径50 mm、器具高さ100 mmのコンパクトサイズ  
0.4 kgと軽量、天井面への優れた施工性
- なめらかな調光  
低光束域（微小な電流領域）でも安定点灯（0%から100%までのなめらかな調光）が可能



##### (D) LED投光器HID 2kW相当 <使用場所> スポーツ施設、景観・広場



- 省エネルギー  
固有エネルギー消費効率108.3 lm/W（狭角タイプ）（2016年12月、当社調べ）
- HID投光器と比べ約20%高い照明率を実現し施設周辺への光害を抑制
- 省資源  
従来品に対して重量約27%軽減
- 長寿命  
40,000時間（従来品の約13倍）

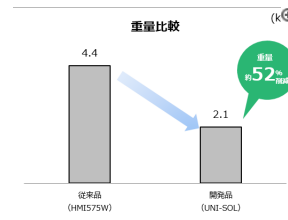
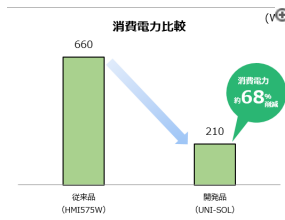


## 舞台・スタジオ照明

### (E) LEDロケーションライト <使用場所> ホール・劇場



- 省エネルギー  
従来品（メタルハライドランプ575W相当品）に対し消費電力約67%削減（2020年5月、当社調べ）
- 省資源  
従来品に対して重量約50%軽減
- 長寿命  
3,000時間（従来品の約4倍）
- 冷却用のファンを要さない自然空冷技術

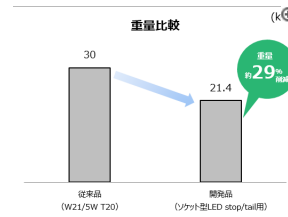
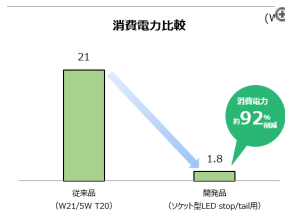


## 車載用光源

### (F) ソケット型LED (Stop/Tail用) <使用場所> 車載



- 省エネルギー  
LED化効果：従来品に対して消費電力約92%削減（2015年12月、当社調べ）
- 省資源  
従来品に対して重量約30%軽減
- 長寿命  
5,000時間（従来品の約5倍）



過去の環境調和型製品（エクセレントECP）の紹介

- ▶ 2019年度 [PDF](#) (PDF : 991KB)
- ▶ 2018年度 [PDF](#) (PDF : 810KB)
- ▶ 2017年度 [PDF](#) (PDF : 716KB)
- ▶ 2016年度 [PDF](#) (PDF : 595KB)
- ▶ 2015年度 [PDF](#) (PDF : 529KB)
- ▶ 2014年度 [PDF](#) (PDF : 694KB)

## 地球温暖化の防止

### 省エネルギーの推進

LED照明はエネルギー効率の優れた環境調和型製品です。当社が進めるLED照明のさまざまなシーンでの普及、LED照明の効率化、LED製品の効率的な照明制御は社会全体での省エネルギーにつながり、製品CO<sub>2</sub>排出抑制量<sup>※1</sup>の拡大にも貢献しております。

※1 エネルギー消費にかかわる製品・サービスによるCO<sub>2</sub>排出抑制量（旧製品として2000年時点のものを採用）。  
代替想定製品のCO<sub>2</sub>排出量 - 出荷製品のCO<sub>2</sub>排出量（当社各製品の使用段階における1年分の排出量を比較し、それらの差分を累計）

2019年度の製品CO<sub>2</sub>排出抑制量は、目標440 千t-CO<sub>2</sub>に対し、実績413 千t-CO<sub>2</sub>と目標には未達でしたがこのCO<sub>2</sub>排出抑制効果により、年間電力換算で約10億kWhの省エネルギーを達成。電力量に対する金額換算で約216 億円相当の削減を達成しています。2020年度は405 千t-CO<sub>2</sub>のCO<sub>2</sub>排出抑制効果を目指して活動を進めています。

製品CO<sub>2</sub>排出抑制量の目標・実績

	2019年度	2020年度
目標 (千t-CO <sub>2</sub> )	440	405
実績 (千t-CO <sub>2</sub> )	413	-

### 事例：テレビ局のスタジオ照明におけるフルLED化

当社は、テレビ東京・BSジャパンのスタジオ照明をフルLEDで納品し、大幅な省エネと、自在な照明演出を可能にしました。



テレビ東京のスタジオに付けられたLED照明

- ▶ [テレビ東京・BSジャパン新本社第1スタジオ・第2スタジオについて](#)

## 資源の有効活用

当社では環境調和型製品への取組として、循環型社会構築に求められている3R※1への対応を推進しています。廃棄物の発生抑制では、商品の小形化、長寿命化、分解性の向上、リニューアル対応を進め、使用済み製品では、リサイクル・回収資源再利用に向けた技術開発に取り組んでいます。また、省資源化量、再生プラスチック使用量の拡大にも貢献し、資源の有効活用に努めています。

※1 3R : Reduce=リデュース、Reuse=リユース、Recycle=リサイクル

2019年度の省資源化量は目標19.7千tに対し、実績は目標未達ながら18.5千tの省資源を達成しました。これは廃棄物処理料金に換算すると約3億円相当の削減となっています。2020年度は18.1千tを目標に省資源化の活動を推進していきます。

省資源化量の目標・実績

	2019年度	2020年度
目標 (千t)	19.7	18.1
実績 (千t)	18.5	-

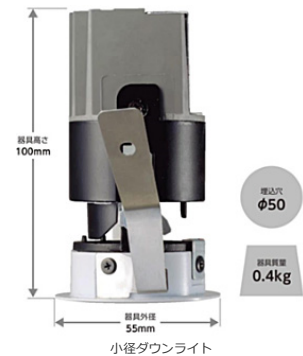
### 事例：小径ダウンライト、ユニバーサルダウンライトの省資源効果

当社では、このような市場環境の中、重量0.4 kg、埋込穴直径50 mm、器具高さ100 mmと業界トップクラスの省資源性と省スペース性を兼ね備え、天井面への施工性が優れた小口径施工対応の照明器具を開発しました。

ホテルの居室やカフェ、ラウンジなど、落ち着いた雰囲気を出するような場所で、なめらかな調光による安定点灯だけでなく、省資源、省スペース性を確保することにより、資源の有効活用に貢献します。また、1台あたりの省資源化量は0.2 kgであることから、省資源化量の向上にも貢献します。

#### 関連情報

- ▶ 廃棄・破棄方法（事業者向け）
- ▶ 廃棄・破棄方法（家庭向け）



## 化学物質の管理

当社はRoHS、REACHなど製品含有化学物質に関する規制も順守しています。

### フタル酸エステル4物質の代替化

2015年6月に公布された欧州官報に基づき、2019年7月22日より、欧州RoHS指令に基づき、フタル酸エステル4物質が制限されています。サプライチェーンにおける含有物質管理に基づく適合宣言が認められていることから、サプライヤに対し、調査や管理を依頼し代替が推進されています。当社及びそのグループ会社は、欧州向け製品についてすべての製品で代替完了しています。

### 事例：アーム式ベッド灯

アーム式ベッド灯の下面カバーの塗料材質を、フタル酸ジブチル（DBP）入りの塗料からDBPフリーの塗料に変更しました。



## グリーン調達

当社では、積極的に環境へ配慮している調達取引先様から、環境負荷の小さい製品・部品・材料等を調達するグリーン調達を行っています。グリーン調達ガイドラインでも2019年7月22日より施行の欧州RoHS規制にならぬ、国内製品においてもフタル酸エステル4物質※の納入に規制をかけています。

※ フタル酸エステル4物質:フタル酸ビス(2-エチルヘキシル) (略称: DEHP)、フタル酸ジブチル (略称: DBP)、フタル酸ブチルベンジル (略称: BBP)、フタル酸ジイソブチル (略称: DIBP)

- ▶ [グリーン調達ガイドライン](#)

